



日本共産党文京区議会議員

mandatedachi 幹夫 通信

2008年6月27日号 No.55

'みなさんをいつもまんやかに、

区議団控室：5803-1317 (直通)

萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7

・fax 3868-8355

メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/でもご覧いただけます》



区議会第一委員会室。文教委員会は予定した19日だけで終わらず翌20日も続開。

区議会「文教委員会」(6月19・20日)で条例審査

◆区立少年自然の家ハケ岳高原学園の民間委託

◆五・七中学校の廃止、新校設置の条例

先日の文教委員会の議題も盛りだくさんでした。

条例審議の一つは、小中学生が夏休みを中心に林間学校として利用するハケ岳高原学園の運営に、指定管理制度を導入するといったもの。「効率的な管理運営」のためと言いますが、民間会社(もしくは団体)に代行させることで、はたして質が守れるか、現場に働く人たちの待遇が守れるか、など、問題点を指摘し、区の直営を維持し非常勤雇用の採用などで経費の節減にも努めるよう求め、反対しました。

もう一件は五・七中の廃校と、新校の設置の条例です。「学校自由選択」の導入

後期高齢者医療廃止の請願に

民主党は「保留」  
党内の「ねじれ」?



シール投票では「廃止」に賛成が圧倒的

18日の厚生委員会のなかで、区民からだされた「後期高齢者医療制度の廃止を国に求める請願」が審議されました。国会では参議院で「廃止法案」が可決、さらに臨時国会でも衆院で継続審議となっているのに、区議会では民主クラブが、「これまですすめている経過があるので、保留」とのことでした。委員会室では、「えっ?なんで賛成じゃないの?」のヤジも。足元が見えた感じです。

審議したその他の議題

保育園待機児童対策

秋をめどに「緊急対策」をまとめるという答弁

「小中学校の将来ビジョン・統廃合計画」の『廃案』をうけて。

岩井学園の今後  
長年の歴史を閉じようという方向です...

鷗外記念館検討委員会

小規模校をつくり 隣接校と統合...  
おまけに結局、新校舎の校庭は300㎡あまり離れる...。安全面は?機能の面では?と不安が解消されていない!この立場で反対しましたが、与党の多数でいずれも可決。

2 日本共産党は対  
日本共産党は対  
日本共産党は対

19・20日 一日間に及んだ「文教委員会」、上記以外の議題の詳細は、また追って報告します。

21日 午後から、私の先輩のYさんの息子さんの結婚式に招かれました。椿山荘で行われた披露宴での来賓挨拶はさながら両人の勤める会社説明会?のよう。若い人たちの元気に圧倒されました。どうぞお幸せに!

22日 一日中雨でしたが、午後から地域の訪問活動。小竹都議と国会から志位委員長秘書が来てくれて、一緒に行動しました。後期高齢者制度の疑問点が出されたり、初めて日曜版読者になってくれた方もいて、成果ありでした。



まごころ日記